



## 第13回地質汚染調査浄化シンポジウム

### — 土壌汚染対策法施行5年目の課題 —

土壌汚染対策を含む地質汚染調査・浄化対策に  
科学はどこまで貢献できたか



日 時: 2007年12月22日(土) 10:00—16:15

場 所: 亀戸文化センター第2研修室(JR 総武線亀戸駅)

参加費: 3,000円(会員\*)、4,000円(非会員)

\* 主催団体・協賛団体会員

定 員: 50名(定員になり次第、締め切ります)

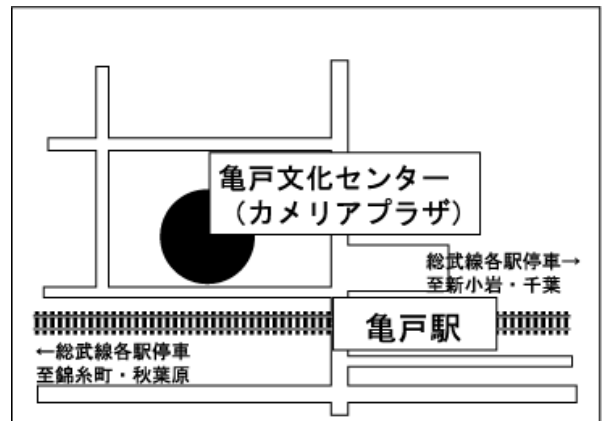
主 催: 内閣府認証特定非営利活動法人

日本地質汚染審査機構

共 催: 地質汚染—医療地質—社会地質学会

日本地質学会環境地質部会

IUGS-GEM, Japan Branch



### 趣旨説明

10:00～10:15 開催趣旨説明 (楡井 久: NPO 日本地質汚染審査機構理事長)

### 講演

10:15～10:55 土壌とは何か?

……高嶋 洋 (地質汚染診断士・博士(理学): 日本大学文理学部自然科学研究所研究員)

10:55～11:35 調査・浄化を原因とする汚染の拡大について

……山本義男 (技術士: 明治コンサルタント(株))

11:35～12:05 指定基準の問題点

……武島俊達 (地質汚染診断士: (株)アステック)

### 昼食

13:05～13:45 汚染土壌の拡散問題と残土条例

……笠原 豊 (地質汚染診断士: 千葉県環境研究センター地質環境研究室)

13:45～14:25 土壌汚染この5年間の経緯とその科学性について

……畑 明郎 (商学博士: 大阪市立大学大学院教授)

14:25～15:05 千葉県での地質汚染に係わる科学的技術指導の貢献

……楠田 隆 (地質汚染診断士: 千葉県環境研究センター地質環境研究室)

### 休憩

### 総合討論

15:15～16:15 総合討論

申し込み: 日本地質汚染審査機構事務局まで

TEL 043-213-8507 FAX 043-213-8508

E-mail [npo-geopol@nifty.com](mailto:npo-geopol@nifty.com)